

あぐい

第164号

平成27年2月1日発行

議会だより



アグピーと楽しいクリスマス会（子育て支援センター「あぐぴっぴ」）



2P 主な議決内容



3P 議長新春あいさつ



4P 一般質問



10P 子育て支援センター「あぐぴっぴ」

平成26年 第4回定例会

可決 阿久比町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正

反対討論

杉野 明 議員

人事院勧告に伴い、議員の期末手当を0.15カ月分引き上げるもの。大企業が利益を上げる一方で、物価の高騰で労働者の実質賃金は下がっている。安倍総理は雇用者を増やしたと言うが、増えたのは非正規労働者で、正規労働者は減っている。こうした状況の中で、議員の期末手当の引き上げには賛同できない。なお、特別職及び教育長の期末手当を引き上げることにも同趣旨で反対。

反対討論

沢田 栄治 議員

人事院勧告による一般職の給与等の引き上げを受け、阿久比町議会議員の期末手当の額を0.15カ月分引き上げることには、大手企業では賃金水準が回復しているが、中小企業との賃金格差にはまだまだ大きな開きがある。さらに、消費税が8%になり収支のバランスは改善されていない。町民から負託をうけ活動している議員として、議員も身を切る覚悟で臨みたい。

可決 阿久比町一般会計補正予算

反対討論

杉野 明 議員

第185回臨時国会において、農業の構造改革を推進するため、各種関連法案の改正が成立した。これは、農業規模拡大とコスト削減に連動したTPP対策であり、農地集約事業から農業委員会を事実上排除し、農村の解体や中山間地の荒廃を進展させかねないもの。農業委員会費に計上されている基幹システムプログラム改修委託料は、TPPをにらんだ農家の各種基礎データの集約を図るものであるため、反対。

同意

監査委員の選任
(新任)

竹内 祥樹 氏
(阿久比)

議案等

○ 全員賛成可決
○ 賛成多数可決
× 否決

承認

- ◎ 平成26年度阿久比町下水道事業特別会計補正予算
- ◎ 平成26年度阿久比町介護保険特別会計補正予算
- ◎ 平成26年度阿久比町後期高齢者医療特別会計補正予算
- ◎ 平成26年度阿久比町水道事業会計補正予算

議案

- ◎ 阿久比町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定
- ◎ 阿久比町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する

同意

◎ 監査委員の選任

議長新春あいさつ

すべては阿久比町のため！！



阿久比町議会議長

大村 文 俊

町民の皆様には、輝かしい平成27年がスタートいたしましたことを、心からお喜び申し上げます。

平素は、町議会に多大なるご理解とご支援を賜り心より厚くお礼申し上げます。

町議会も早いもので今年の4月には改選となります。私も議長に就任してこの2年余り、私なりに誠心誠意全力で議長としての職を全うしてまいりました。現状維持は、何もしないことと同じであると考え、まずは一步を踏み出すことの大切さを常に考え、できることから取り組んでまいりました。

私は、阿久比町議会議長として今までの経験を活かし、

国へのパイプ役としてアプロ―チを続けていき、「阿久比町」が町民の皆様にとつて、より良くなるよう微力ではありますが、全身全霊をかけて活動してまいります。

近年阿久比町は、新しい住宅地が開発され、若い世代の方も阿久比町に入居され、なれないところでお困りになっているとお聞きしております。役場の援助も必要ですが、なかなか隅々までは手が届きません。そういう時は、やはり隣近所の住民の皆様のお力が必要であり、住民間の共助が大切なことだと思えます。そして、みどり豊かな住環境、優れた利便性を併せ持つ町として発展を遂げてきた阿

久比町は、今後も住民に一番身近な行政と議会の充実を図り、「阿久比に住み続けたい」と住民が実感できるまちづくりのため、前進しなくてはなりません。

町民の皆様と一緒に、明日の阿久比町を築いてまいりたいと思っております。町民の皆様のお力をぜひとも議会にお貸しください。

今年も、町民の皆様とともに、さらなる飛躍の年にしてまいりましょう。

おわりにあたり、町民の皆様には、ご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、新春のごあいさつといたします。

条例の一部改正

(賛成8名 反対6名)

○阿久比町特別職の職員
の給与及び旅費並び
にその支給方法に関す
る条例の一部改正
(賛成9名 反対5名)

○阿久比町教育委員会
教育長の給与並びに勤
務時間等に関する条例
の一部改正
(賛成10名 反対4名)

◎阿久比町職員の給与
に関する条例の一部改
正

◎阿久比町国民健康保
険条例の一部改正

◎阿久比町消防団員等
公務災害補償条例の一
部改正

◎知多中部広域事務組
合規約の変更

○平成26年度阿久比町
一般会計補正予算
(賛成12名 反対2名)

◎平成26年度阿久比町
国民健康保険特別会計
補正予算

陳情

◇介護・福祉・医療
など社会保障の施
策拡充についての
陳情書

◇横田めぐみさん拉
致事件に関する陳
情

ここが
聞きたい

一般質問 町政を問う

今議会では、12月11日（木）に5名の議員が一般質問を行いました。

一般質問は、町政全般にわたって、執行機関（町側）に疑問点をたずぬるものです。

事前に議長に通告した内容を、受付順に本会議場で質問します。持ち時間は町側の答弁を含め1人60分です。

次のページから、本会議場での質疑の概要を1人1頁で、掲載しています。

頁	議員名	質問項目
5	鈴木 一夫	1. 第5次総合計画の進捗状況 2. 高齢者運転免許の自主返納支援制度
6	辻 忠男	1. 介護保険 2. 道路整備 3. 公設施設と定員
7	杉野 明	1. 本町の土砂災害対策 2. 中学校の進路指導における自衛隊員募集
8	都築 重信	1. 高齢者福祉
9	勝山 制	1. 町長のめざす町政



鈴木 一夫 議員

第5次総合計画の進捗

順調に推進

第5次総合計画（平成

23～32年度）は、「みどりと共生する快適生活空間・あぐい」を基本理念としている。

今回より成果目標値が設定されているが、来年度が中間である。スタート時と中間目標に対する実績数値を伺う。

下記①～⑮

問 全体として今の現状をどう考えているか。

答 町の将来像「みどりと共生する快適生活空間・あぐい」をめざし、目標値に向け順調に進んでいるが、高齢化社会による福祉・医療費の増加や、住宅開発による人口増加に伴うゴミの排出量や子育て支援に係る利用者や経費が増加しているの

で、来年実施する中間評価を踏まえ目標に向けて施策を進める。

第5次総合計画進捗状況

	計画策定時の実績 (平成21年度)	平成27年度 中間目標	直近の実績 (平成25年度)	備 考
①将来人口及び世帯数	25,159人 8,589世帯	26,500人 9,330世帯	27,859人 9,961世帯	人口・世帯数については平成26年12月1日現在
②住みつけたいと思う住民の割合	75.9%	80.0%	—	平成27年度中間評価アンケート実施予定
③市街化率	17.4%	17.7%	17.7%	
④橋梁耐震化・長寿命化	20.0%	50.0%	50.0%	
⑤ため池改修率	94.0%	100.0%	100.0%	
⑥上水道の有収率	91.3%	94.0%	94.41%	
⑦公共下水道への接続率	78.4%	85.0%	83.8%	
⑧消火栓設置数	412基	422基	431基	
⑨防犯灯設置数	2,321灯	2,500灯	2,533灯	
⑩子ども総合支援センター利用者数	14,912人	18,000人	21,270人	
⑪ボランティア登録者数	614人	800人	660人	
⑫各種ガン検診受診者数	6,211人	6,500人	7,408人	
⑬国民健康保険加入者1人当り医療費	288,117円	271,000円	323,204円	
⑭目標値と誤差の大きなものは	①人口及び世帯数、⑩子ども総合支援センター利用者数、⑫各種ガン検診受診者数 ⑬国民健康保険加入者1人当り医療費			
⑮目標値を超えているものは	中間目標値達成：③市街化率、④橋梁耐震化・長寿命化、⑤ため池改修率 中間目標値超え：①人口及び世帯数、⑥上水道の有収率、⑧消火栓設置数、⑨防犯灯設置数 ⑩子ども総合支援センター利用者数、⑫各種ガン検診受診者数			

運転免許自主返納

事故の減少

数年前にも同主旨の質問があったが、再度伺う。

問 自主返納制度の必要性をどう考えているか。

答 高齢者の身体機能などの低下による運転の懸念を無くすために有効。

問 自主返納制度を更新すれば事故防止に貢献すると考えるがどうか。

答 自主返納する高齢者が増えれば、高齢者が加害者となる事故の減少につながるものと考ええる。

問 自主返納制度を実施するとすれば、本町ではどのようなことが考えられるか。

答 交通安全グッズの配布、循環バス「アグピィ号」の無料化、タクシー券の配布等をすでに実施している。

問 近隣市町の状況は。
答 東海市、大府市、武豊町、美浜町が実施。

問 自主返納制度を実施するとすれば、実施要綱等を策定する必要があると思うが、どう考えているか。
答 要綱はないが、他市町と同様の事業をすでに実施している。



高齢者運転免許自主返納ロゴマーク

介護保険

現状維持



辻 忠男 議員

- 問** 介護保険の現状は。
答 認定者は806人、給付費は13億5600万円、施設入所者は194人、給付費は5億2500万円と見込む。
- 問** 通所・訪問サービスは。
答 現状維持とする。
- 問** 年度別予算措置は。
答 第6期介護保険事業計画策定中である。
- 問** 町単独事業でできるのか。
答 今まで通り実施する。
- 問** 専門的サービスは。
答 ボランティア・NPO等には生活支援サービスを想定する。
- 問** 国の基準変更でも、現状通りできるのか。
答 国の判定基準に従う。
- 問** 制度改定の詳細について、国へ問い合わせたか。
答 県を通している。

- 問** 特養の増設はどうか。
答 知多半島圏域で整備計画を協議している。
- 問** 住民福祉懇談会の結果と今後の対応は。
答 基本理念を基に策定し、パブリックコメントを実施中である。
- 問** 自治会と協議
道路整備
- 問** 陽なたの丘から板山へ抜ける道路が狭く危険。道路拡幅・新設をしては。
答 新設道路や道路の拡幅整備には、かなりの予算や時間を要する。既存道路の側溝に蓋をすることで、当面の道路幅員を確保したい。
- 問** 宮津保育園交差点に信号機を設置しては。
答 要望書を提出したが半田警察署から信号の設

- 置は難しいとの回答を受け、カラー舗装を実施した。
- 問** オアシス大橋東交差点東から南への歩道の拡幅はできないか。
答 この道路は、県道なので県(知多建設事務所)へ要望する。
- 問** 白沢台・福住園高台の道路補修はできないか。
答 道路補修は、各自治会からの要望により、緊急性・重要性を考慮し対応する。
- 問** 白沢台・西尾知多線の通行止めについての責任は。
答 この通行止めは、白沢台自治会の要望により閉鎖した経緯があるので、災害時の通行止め解除については、同自治会と協議し対応したい。

- 問** 宮津保育園の園庭について運動会の対応は。
答 園庭は国の面積基準を満たしている。保護者の意見を聞いて行う。
- 問** ほかぶ幼稚園の定員の町としての責任はどうか。
答 今後も引き続き定員増を検討する。
- 問** 学童保育・宅老所・老人憩の家の耐震化は。
答 学童保育は、民間住宅のため耐震化は考えていない。老人憩の家は地区と協議していく。宅老所は、公共施設等の利用を検討する。

- 問** 学童保育の定員と今後の見通し。
答 来年度の定員を町全体で60人程度増員する。
- 問** 宅老所はボランティア任せ。町としての責任は。
答 ボランティアで引き続きお願いしたい。
- 問** 障害者と親の「たまり場」を確保できないか。
答 2市2町で共同設置している障害者地域活動センターを活用ください。

公設施設と定員 引き続き検討



杉野 明 議員

土砂災害対策

早期避難を呼びかけ

問 本町の土砂災害危険箇所は48ヶ所、警戒区域は31ヶ所と発表されている。最近では、短期間に特定の場所への集中豪雨が目立ち、大きな災害が発生している。

答 本町も、一度対策を見直し、住民への周知をさせる必要があるのではないか。

問 防災マップは、町民に対し、いつ周知徹底されたか。

答 愛知県で発表された被害想定を基に、27年1月に全戸配布予定。

問 土砂災害危険箇所・警戒区域の対策は、どのようにされているか。

答 土砂災害警戒情報が発表された場合、土砂災害警戒区域内の住民の方に対して、土砂災害警戒情報発表などの防災情報の提供と、早期避難の呼びかけなどの対策を考えている。



新たに配布された阿久比町防災マップ (1/15全戸配布)

問 傾斜計や警報機は土砂災害危険箇所・警戒区域に設置されているか。

答 傾斜計も警報機も設置されていない。

問 東部小学校において、土砂災害における避難訓練は、実施されているか。

答 校庭の一部が土砂災害警戒区域に指定されているが、校舎はこの区域に含まれていないことから、避難訓練は実施していない。児童に土砂災害警戒警報が発表された場合の指導をしている。

中学生の進路指導

進路選択を支援

自衛隊愛知地方協力本部半田地域事務所が、知多5市5町の中学校に対し、自衛官募集活動をしている。

断することができるよう支援することは大切なことだと考える。

「集団的自衛権行使容認」が閣議決定され、競争に参加できる仕組み作りが急速に進められようとしている中で、中学校が単に「進路選択の一つ」として扱っていることは問題である。

問 知多5市5町の中学校への、陸上自衛隊入隊関係のチラシ配布依頼について、本町教育委員会はどう対処したか。

答 また、いつ議論したか。結果は。議事録はあるのか。

問 子どもの権利条約を批准している我が国で、本町の教育委員会の中学生への自衛官募集の配布についての考えは。

答 一人一人に進路選択の自由が保障されており、進路情報を希望する生徒やその保護者が、学校案内やチラシなどによって情報を得て、必要に応じて見学・体験などを行い、その上で、進路選択の判

問 教育委員会として、進路情報・職業情報を制限することは考えていない。

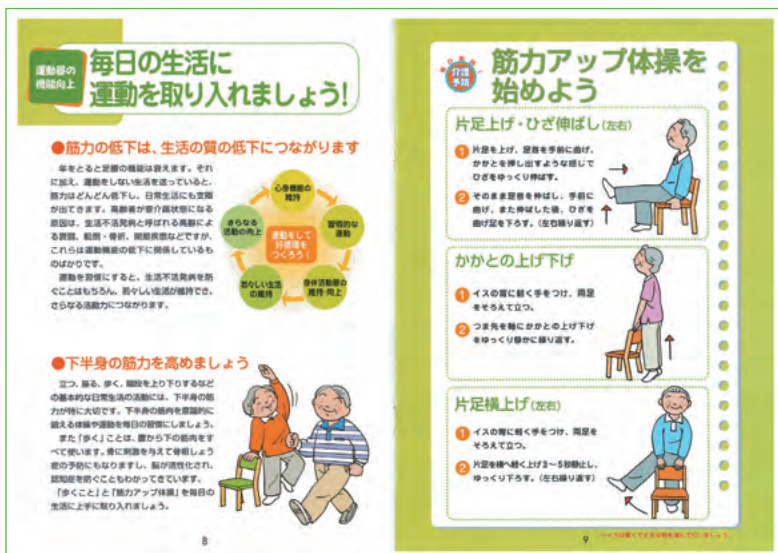
答 従来から、生徒保護者への情報提供は、学校長が判断している。

高齢者福祉

地域の取り組みが重要



都築 重信 議員



パンフレット 「元氣なうちからはじめよう介護予防」より

問 高齢者が進んでいる現在、要介護者を増やさない方策を取る必要がある。現在のどのような方策をとっているのか。

答 9月現在543世帯。高齢者の1人世帯は何世帯あるか。

問 介護保険料は現在いくらか。

答 基準保険料は、月額4400円。

問 要介護者を増やさないために、町が現在取っている方策は。

答 運動器機能向上の教室等を開催している。



運動器機能向上教室（デイリハビリセンター阿久比）

問 第5期（平成24～26年度）介護保険事業計画の現時点までの結果。

答 24年度の認定者は、703人に対し696人。事業費は13億7300万円に対し、13億2500万円。

25年度は750人に対し749人、14億6600万円に対し、13億9700万円。



宅老所で運動（体操）

問 今後、地域が高齢者に対してとっていく役割は何か。

答 地域における人と人とのつながりが、健康や介護予防にも効果的であり、各行政区における小地域福祉活動やいきいきクラブの友愛活動、見守り活動など、地域ぐるみで取り組む介護予防活動が重要である。



勝山 制 議員

町長のめざす町政

公約の実現

問 新給食センターの基本構想の完成時期。

答 平成27年度に耐震調査を実施し、その結果を受け、基本構想の着手について考える。

問 地域福祉計画の活動方針。

答 基本理念を「すべての人が地域で共に生き、支えあう「つながる」まち、あぐい」とした。

問 地元商工農との連携の具体策。

答 商工会やJAと連携し、商工業者、農業者の6次産業化を支援する。

問 土地区画整理事業の今後の方針。

答 白沢地区の暫定用途地域解消のため事業を推進する。

問 地域スポーツの拠点となる体育館建設の今後の具体的な推進方法と地区。

答 町内1、2か所の地区体育館計画を進める。

問 保育料値下げの対象者と実施時期。

答 公立と民間保育所に入所する児童全員を対象とし、平成27年度分から実施する。

問 コンビニ納税の実施時期。

答 平成29年4月からの実施に向け、研究を重ねる。

問 6次産業化とは

農林水産業（1次産業）者が、農林水産物の生産だけでなく、加工（2次産業）・サービスや販売（3次産業）にまで踏み込むこと。

問 土地改良事業の今後の具体的な推進方法と地区。

答 宮津地区、阿久比・矢高地区の事業推進を図る。

問 庁舎ワンストップサービスの具体的なサービス方法。

答 来庁者に「わかりやすく」「利用しやすい」場所、手続きは「手間なく、早く、正確に」を心がけた窓口のあり方を目指す。

問 学童保育施設の拡充は増設か新設か。また、どここの施設か。

答 小学校等の公共施設への移転も考え、先ず、利用者の多い東部の学童保育を考える。

問 上下水道設備の改善地区。また、下水道の市街化調整区域の対応。

答 宮津山田、福住園高台等を予定する。下水道の市街化調整区域の対応は、合併浄化槽の設置を推進し、区域外流入も認める。

問 里山林整備事業の地区。また、今後の方針。

答 現時点では、決まっていない。今後PRに努める。

問 多面的機能支払制度事業の今後の具体的な推進方法と地区。

答 宮津、福住、白沢、坂部地区の適正な事業執行について指導する。

問 ワンストップサービスとは

一度の手続きで、関連する手続きがすべて完了できるようにしているサービスのこと。

子育て支援センター「あくびっぴ」



安心して遊びにきてね。
一緒に子育てを楽しみましょう。



●いろいろな遊びが
楽しめます

“びっぴひろば”“こっ
こひろば”“あかちゃんル
ーム”には、おもちゃが
いっぱいあって、いつも
子ども達の声でにぎやか
です。

毎日スタッフと一緒に
する“わらべうたあそ
び”や体操も楽しんでい
ます。

パパも一緒にわらべ歌遊び



みんな大好き!
ままごと遊び



●芝生広場で

一年中遊べます

春は砂場、夏は水遊び、
秋にはドングリを拾い、
冬はたこあげと一緒にし
ます。



大きなグラウンドで運動会



●子どもも大人も

友達になりましょう

「子どもが言うことを
聞いてくれない」「うち
の子、他の子と違うみた
い。」など悩みはありま
せんか。

周りの親子を見ること
で子育てのヒントをもら
ったり、教えたり。皆で
子育てを考えましょう。
経験豊富なスタッフが一
人ひとりに話を聞かせ、
リフレッシュ講座もあ
ります。
笑顔で子育てを楽しみ
ましょう。

●四季折々の

行事も楽しみます

(あくびっぴ運動会)
秋にスポーツ村陸上競
技場で、からだをいっば
い動かして、かけっこや
運動遊びを楽しみまし
た。

(12月は毎日クリスマス)
サンタさんが来てくれ
るその日まで、折り紙で
飾りを作ったり、皆で歌
を歌ったりして、ワクワ
クしながら毎日クリスマ
ス気分を味わいました。
びっぴひろばが皆の飾
りでいっぱいになったこ
ろ、サンタさんと阿久比
町のマスコット“アグピ
”が来てくれました。

編集後記

「未」は羊であり、十
二支の中でも牛や馬な
どと並び人間との付き
合いが長い動物です。

羊はめでたい善良な
動物であり、同じ行動
を取って大勢で暮らす
事から、群れの漢字は
羊から作られたと言わ
れています。

未年の方の性格は、
穏やかで人情家ですが、
頑固ともいえる芯の強
さを持ち、フアイトが
あるとされています。
今年も良い年であり
ますように。

議会だより編集特別委員会

委員長	渡辺 功
副委員長	山本和俊
委員	沢田栄治
委員	竹内一美
委員	都築重信

次回定例会

3月3日(火) (開催予定)
午前10:00~

皆さんの傍聴を
お待ちしております

問い合わせ先

TEL 48-1111

FAX 48-1711

議会事務局へ